

令和5年度「第4回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】令和5年12月5日（火）13:00～15:00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加】ケアラー1名、元ケアラー1名、
ケアラーサポーター2名、
ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

ケアラーズ交流会は、住吉商店街地区で地域の人が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」にて開催しました。

令和5年度第4回
長崎大学
ケアラーズ交流会
ゆつくりおはなしませんか？
少し息抜きませんか？
家族を介護している方
将来の介護に不安がある方など
となたでもお気軽にお越しください
令和5年
12月5日(火)
13:00～15:00
講師(20分)
生物医科学部保健福祉学域
井口 茂 先生
住吉商店街
集い場
木かげ
ケアラー支援、学びたいことや知り
たい情報、困っていることについて
一緒に考えましょう。
参加費
無料
裏面を
ご覧くだ
さい
CAFÉ
長崎大学 ダイバーシティ推進センター
〒852-8521 長崎市文政町1-14
TEL: 095-819-2179 / FAX: 095-819-2159

本日は、予定していた保健学科の井口茂教授が不在だったため、ケアラー支援やケアラーズ交流会について、参加のみなさんと一緒に考える時間としました。住吉商店街でケアラーズ交流会を始めて8年目となり、ケアラーだったみなさんも配偶者の施設入所や他界等により元ケアラーになって、時間経過を感じるというお話から始まりました。もっと参加者が増えると良いのに、もったいない等の声が聞かれる中、介護者が自宅にいると自由に出られなかったり、仕事をしていたり、平日の日中に実施すると参加者が限定されてしまうというお話もありました。

ケアラーズ交流会に参加して、「介護している人たちの声が聞けたことや勉強できたことは本当によかった」「元気付けられたり、大きい声で笑ったり息抜きができた」との声がありました。また、ケアラーズ交流会を実施して、主催者側も参加者のみなさんに多くのことを学ばせていただきました。

その後は、ご自身の現状を話したり、雑談の時間としましたが、話題が途切れることのない程会話が弾み、気力がわかない・先のことを考えると暗くなるとおっしゃっていた参加者も、最後は笑顔で明るい表情になりました。

本センターは、介護者が孤立することなく、介護者とともに社会参加できるよう、また介護を1人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。

